第2世代抗ヒスタミン剤のフロー図

2024年 5月 初版

第2世代抗ヒスタミン剤 (発売順・薬価2024.4)

メキタジン 先発8.4円3mg 後発5.7円3mg ケトチフェン 先発9.2円1mg 後発5.9円1mg アゼラスチン 先発9.7円1mg 後発5.9円1mg エメダスチン 先発なし、後発19.7円1mg エピナスチン 先発27.3円20mg 後発15.8-19.3円20mg エバスチン 先発48.7円10mg 後発23.2円10mg セチリジン 先発24.6円10mg 後発10.1~20.2円10mg ベポタスチン 先発23.6円10mg 後発10.1~16.0円10mg フェキソフェナジン先発31.6円60mg後発11.5~28.7円60mg オロパタジン 先発24.3円5mg 後発10.1円5mg ロラタジン 先発37.5円10mg 後発16.8円10mg レボセチリジン 先発48.9円5mg 後発13.5~16.4円5mg デスロラタジン 先発42.6円5mg 後発なし ビラスチン 先発53.2円20mg 後発なし ルパタジン 先発46.4円10mg 後発なし

効果が高い オロパタジン レボセチリジン フェキソフェナジン ロラタジン 眠気に注意の記載がない デスロラタジン ビラスチン アゼラスチン ベポタスチン 肝機能障害の記載がない ビラスチン フェキソフェナジン アゼラスチン エピナスチン 腎機能障害の記載がない エバスチン フェキソフェナジン

> 参考 診療ガイドラインUP-TO-DATE 2020-2021 アトピー性皮膚炎診療ガイドライン 2021

八尾市 地域フォーミュラリ 第2世代抗ヒスタミン剤 2024年5月 初版

効能・効果	第一推奨薬	第二推奨薬	
アレルギー性鼻炎 蕁麻疹 皮膚疾患 そう痒	オロパタジン(アレロック®) * 効果が高い * 1日2回朝、眠前服用 レボセチリジン(ザイザル®) * 効果が高い * 腎機能低下患者には、減量もしくは休止 * 寝る前服用 フェキソフェナジン(アレグラ®) * 眠気に注意の記載がない * 肝機能障害に記載がない * 腎機能障害に記載がない * 腎機能障害に記載がない * 質機能障害に記載がない * 質機能障害に記載がない * 1日2回服用 ロラタジン(クラリチン®) * 眠気に注意の記載がない * 妊婦・授乳婦に使いやすい * 1日1回食後服用	ゲール 大学 ビラスチン(ビラノア®) * 眠気に注意の記載がない * 肝機能障害に記載がない * 1日1回空腹時服用 * 後発品なし	
※日本では 2023 年 9 日時占で 15 種類(メキタジンケトチフェンアゼラスチン Tメダスチン Tピナスチン Tバスチン ヤチリジンベポタスチン			

※日本では 2023 年 9 月時点で、15 種類(メキタジン ケトチフェン アゼラスチン エメダスチン エピナスチン エバスチン セチリジン ペポタスチン フェキソフェナジン オロパタジン ロラタジン レボセチリジン デスロラタジン ビラスチン ルパタジン)が発売されている。

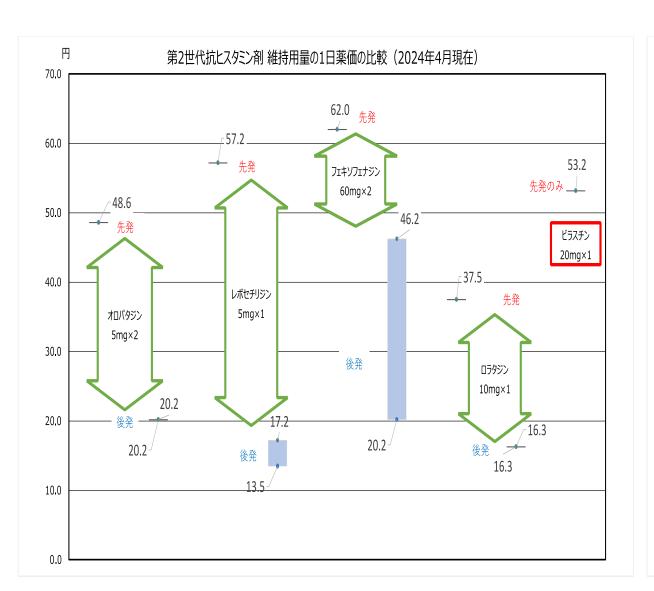
参考 診療ガイドラインUP-TO-DATE 2020-2021 アトピー性皮膚炎診療ガイドライン 2021

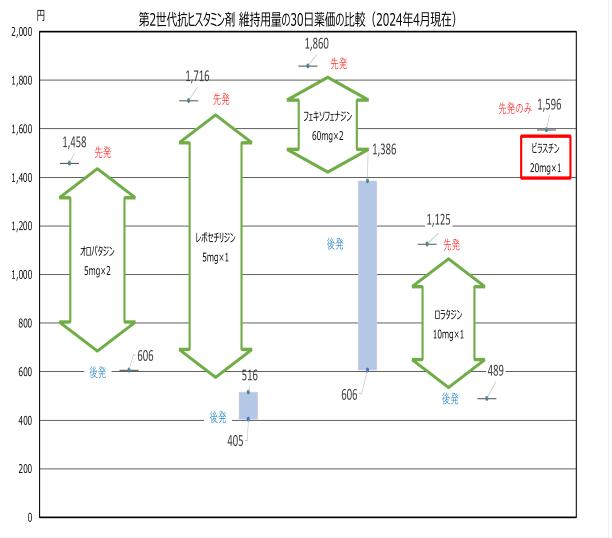
[※]各適応症ごとに用法用量が異なりますので、ご注意ください

[※]成人用のフォーミュラリであることに留意してください。

第2世代抗ヒスタミン剤薬価比較グラフ(2024.4)

同一成分でも薬価に差があり、棒グラフとして表した





第2世代抗ヒスタミン剤 推奨後発品

- オロパタジン:「サワイ」「トーワ」「JG(日本ジェネリック)」
- •フェキソフェナジン:
 「トーワ」「サワイ」「NP(ニプロ)」
- レボセチリジン:「サワイ」「アメル」「トーワ」「JG」
- ・ロラタジン: 「サワイ」「NP」「トーワ」「あすか」